

監視下での運動介入によるがん患者の身体機能に関する研究

1. 研究の対象

2019年4月以降にルネサンス運動支援センター入会された全ての方。

2. 研究の概要

がんに罹患すると身体だけでなく、精神的にも障害を受け、さらにがん治療が患者に大きな負担を与え、長期間にわたり障害に悩まされることもあります。適度な運動は倦怠感の緩和や運動耐容能の向上、生存率の改善などメリットが大きいと推奨されています。医療保険制度上の問題点として、がん治療のため入院されている間はがんリハビリテーションを施行できますが、入院前や退院後ではがん患者さんへの適切な運動を提供できていないのが実情です。

本研究では大阪国際がんセンターと連携関係にあるルネサンス運動支援センターで運動指導を受けたがん患者さんの運動機能評価を行い、監視下での運動介入が、運動機能の維持・向上に寄与するかどうかを明らかにしたいと考えています。

研究期間： 大阪国際がんセンター総長の研究実施許可日～2026 年 3 月 31 日

研究目的： 大阪国際がんセンターと連携関係にあるルネサンス運動支援センターで運動指導を受けた方の運動機能評価を行い、監視下での運動介入が、運動機能の維持・向上に寄与するかどうかを明らかにすることです。

研究方法： 研究対象者の方の身体機能などに関する記録を後ろ向きに調査し、主要評価項目として不調・副作用、副次評価項目として60秒間その場足踏みチェック 握力 30秒椅子立ち上がりチェックを中心にその他の身体機能などを評価します。

3. 研究に用いる情報の種類

不調・副作用、60秒間その場足踏みチェック、握力、30秒椅子立ち上がりチェックの記録等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者 大阪国際がんセンター リハビリテーション科 田宮 大也

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上